



新機能および変更された機能に関する情報

- [新機能および変更された機能に関する情報, on page 1](#)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、この最新リリースまでのガイドでの機能の主な変更点の概要を示したものです。ただし、今リリースまでのガイドにおける変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

Table 1: Unified Communications Manager と IM and Presence サービスの新機能と変更された動作

日付	説明	参照先
2023 年 12 月 18 日	IPSec DoDIN APL 認定の StrongSwan サポート	FIPS 140-2 の設定
2023 年 12 月 18 日	Alma の一部としての FIPS ツールキットの更新	<ul style="list-style-type: none">• FIPS 140-2 の設定• FIPS 140-2 モードの有効化
2023 年 12 月 18 日	更新トークンの自動更新のサポート	OAuth フレームワーク
2023 年 12 月 18 日	OAuth : CUCMパブリッシャに対する更新トークンの依存関係を排除します。	『 Cisco Unified Communications Manager システム設定ガイド 』の「共通エンタープライズパラメータ」セクションを参照してください。
2023 年 12 月 18 日	証明書失効リストのサポート	証明書失効の設定 『 Cisco Unified Communications Manager システム設定ガイド 』の「共通エンタープライズパラメータ」セクションを参照してください。

日付	説明	参照先
2023年12月18日	Cisco SSL6 から Cisco SSL7 へのアップグレード	FIPS 140-2 の設定

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。